

2014年7月18日

## 常磐線沿線から、そのまま函館へ！ 「寝台列車で行く！函館の旅」発売！

昨年に引き続き、今年も寝台列車が常磐線を走ります。  
JR東日本水戸支社では、このたび常磐線内から寝台客車車両を利用した団体専用列車  
を運行し、函館を旅するツアーを発売します。  
いつもの駅から、旅情あふれる寝台列車の旅を、この機会にぜひお楽しみください。

1 旅行期間：2014年9月20日(土)～22日(月)【2泊3日(車中1泊) 添乗員同行ツアー】

### 2 行 程

<1日目(9/20)>

団体専用寝台列車(24系客車利用)

いわき駅(15:00頃発)====日立駅====勝田駅====水戸駅====(車中泊)====

※〔常磐線から水戸線、東北本線、IGRいわて銀河鉄道、青い森鉄道、津軽線、津軽海峡線、江差線経由〕

<2日目(9/21)>

＝津軽今別駅(停車)＝函館駅(9:10頃着)-----函館ワイン工場-----大沼森林公園---大沼展望閣(昼食)---

山川牧場-----五稜郭タワー-----【函館】湯の川温泉・湯元啄木亭またはロワジールホテル函館 泊

<3日目(9/22)>

団体専用列車(24系客車利用)

普通列車

はやぶさ24号

ホテル-----函館駅(9:51頃発)====青森駅(13:45頃着)====新青森駅(14:38発)====

上野駅(17:58着)＝＝(常磐線・スーパーひたち、フレッシュひたちにて帰着)

※発着の時刻は予定です。

### 3 主な特色

(1)往路は、常磐線沿線から、寝台列車にて乗り換えなしで、  
函館駅まで、列車の旅を満喫いただけます。

(2)1日に数回しか定期列車が停車しない津軽海峡線・  
津軽今別駅に停車し、ホームで記念撮影ができます。

※津軽今別駅は、2015年度末に開業される北海道新幹線の  
奥津軽いまべつ駅と共用される予定です。

(3)朝早く函館に到着することで、丸々1日、函館周辺を観光できます。

(4)お帰りは新青森駅からE5系で運転の「はやぶさ24号」に乗車。



※写真はイメージです。

4 発売開始日 2014年7月25日(金)14時から

### 5 発売箇所

びゅうプラザ土浦駅・びゅうプラザ水戸駅・びゅうプラザ日立駅・びゅうプラザいわき駅・  
びゅうプラザ下館駅・びゅう予約センター水戸

6 募集人員 120名

## 7 旅行代金（水戸駅発着）

（おとな1名様）湯の川温泉：湯元啄木亭宿泊 49,800円※1部屋定員（4～5名）利用の場合  
函館市内：ロワジールホテル函館宿泊 50,800円※1部屋定員（2名）利用の場合

※いわき駅、日立駅、勝田駅発着の設定もあります。

※ご旅行代金に含まれるもの

往復のJR運賃・料金＋食事：朝食2回（うち弁当1回）昼食1回、夕食2回（うち弁当1回）  
＋貸切バス代金＋行程に明示された観光施設入場料等

※ロワジールホテル函館泊の場合は、夕食はついておりません。

## 8 お問い合わせ

お問い合わせは「びゅう予約センター水戸」電話 0120-310-842

携帯・PHS・IP・ひかり電話からは 029-227-3761 営業時間：10：00～18：00（年末年始休業）

またはびゅうプラザ、水戸支社ホームページ（[http://www.jrmito.com/reco\\_tour/](http://www.jrmito.com/reco_tour/)）にて  
ご予約を承ります。

※1名様からお申し込みいただけます。

※茨城県外のお客さまもお申し込みいただけます。

※詳しくは、専用パンフレットをご覧ください。